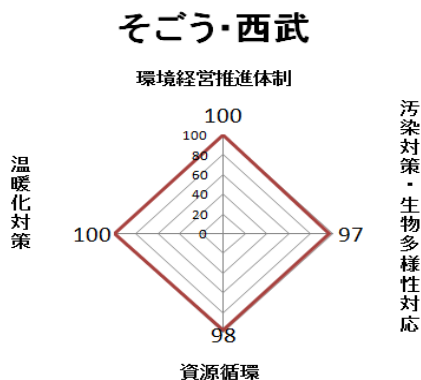


## 第20回日本経済新聞社「環境経営度調査」

# 小売・外食部門ランキングでそごう・西武が首位獲得

株式会社そごう・西武は、第20回「環境経営度調査」(日本経済新聞社実施)の、小売・外食部門ランキングで首位となりました。「環境経営推進体制」と「温暖化対策」の2項目で満点、各項目でも高評価をいただきました。

そごう・西武全店では、お客さまの植樹・育樹活動をお手伝いさせていただく「グリーンラッピング」活動を2010年より導入しております。贈答品をご購入いただいた際、ラッピング用リボンを100円でご購入いただくと50円が植樹用として寄付されます。導入後、2016年12月までに26万9千件の受注をいただいた分も含め、9,775本の植樹・育樹を行っています。このグリーンラッピング活動の他、西武池袋本店の屋上「食と緑の空中庭園」が、屋上緑化によりお客さまの憩いの場となるとともに、CO2削減にもつながる場所として、公益財団法人都市緑化機構から「都市のオアシス」の認定をいただいた事なども高評価につながりました。そごう・西武では、今後もお客さまや地域の皆さまとともに、「次世代に続く豊かなくらしづくり」に取り組んでまいります。



スコア 395 点獲得(最高点 400 点)

16年3月西武池袋本店屋上が  
「都市オアシス」に認定されました。



グリーンラッピングは80件受注で  
1本の植樹につながります。



16年3月～8月800本を岩手県内に  
従業員のボランティアで植樹

※「環境経営度調査」・・・日本経済新聞が1997年から年1回実施している、環境対策と経営効率の両立に取り組む企業を評価する調査。今回は、製造業1,733社、非製造業1,429社を対象にアンケート調査を実施し、回答した製造業396社、非製造業261社が評価対象に。